

小型高性能スピーカー

125

この度は**125**をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管されるようおすすめいたします。

125 取扱説明書



安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

表示例



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告



●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードをくぎやステップルで固定したり、製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。



●スピーカー内部に金属片や異物などを入れないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。



●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。



●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせしないでください。つまづいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。



●＜本製品＞を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。



●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。

注意



●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。



●スピーカーを高いところに設置される場合には、足場が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。



●定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。



●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。



●窓を閉めきった自動車の中や直接日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

目 次

安全上の留意事項	2
特 長	3
開梱時のご注意	4
各部の名称	4
接続と設置について	5
取付金具について	7
再生および調整	7
スピーカーのお手入れについて	7
仕 様	裏表紙
お問い合わせ先	裏表紙
保 証	裏表紙

特 長

■ボーズ伝統の11.5cmフルレンジドライバーをさらにブラッシュアップ

ボーズがスピーカーの理想形として追求する11.5cmフルレンジドライバー。今回125に搭載された新開発ドライバーは、新たに素材やデザインを一から見直して設計。約40%のロングストローク化により、低域特性と耐入力を改善しました。さらに、アルミエッジワイズ巻ボイスコイルを直結し、銅リングを磁気回路に採用することで歪と損失を減少させ、高域レスポンスの改善に成功しました。

■スケール感の大きな低音再生を実現するアコースティック・ウェーブガイドテクノロジー

共鳴音の原理を応用し確立したボーズの特許技術アコースティック・ウェーブガイドテクノロジーを採用。新開発のドライバーユニットと、70cmにもわたるウェーブガイド(共鳴管)の組み合わせで、共鳴管の中の空気を共振させることにより、このサイズからは想像できないほどの広帯域再生と、クリアでスケールの大きな低音を効率よく再生します。

■高いパフォーマンスとデザイン性を兼ね備えたエンクロージャー

アルミと樹脂のコンポジット構造により、各材料の固有共振の分散化を実現。内部に70cmにもおよぶ共鳴管を回廊状に内蔵することで、ハニカム構造骨格を形成するため、強固で剛性の高いエンクロージャーを実現し、胴鳴り現象の発生を抑えてよりスケールの大きな低域と透明感の高い中高域を提供します。また、ウエストボロウシリーズの象徴でもあるバーズアイ・メイプル調のパネルをサイドにたっぷり使用し、高級感を醸し出しています。

■縦でも横でも使えるデザイン

125は縦置きにも横置きにも対応、好みや設置スペースなどの条件に応じた使用が可能です。また、スピーカーターミナルには、新規格のデュアルバナナ対応金メッキターミナルも装備しています。

■使い勝手と汎用性を高める豊富なブラケット

60mmピッチのネジ穴を装備。弊社オプションの天井、壁への各種取付金具に対応し、設置環境に合わせて選択可能です。

スピーカーの防磁について

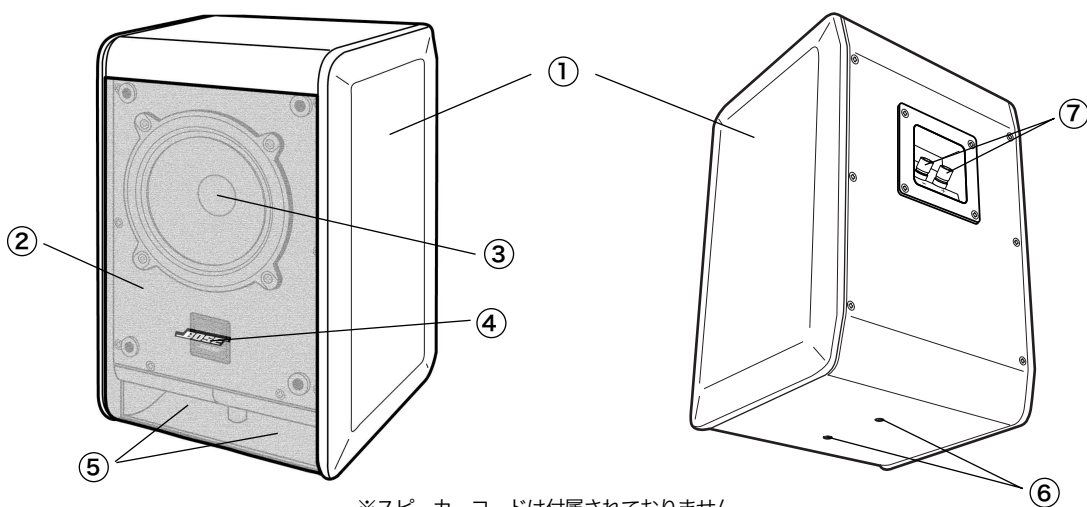
このスピーカーは、防磁型になっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

開梱時のご注意

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

※スピーカーコードは付属しておりませんので、別途お求めください。

各部の名称



※スピーカーコードは付属されておりません。

① キャビネット

アルミと樹脂とMDFのコンポジット構造によるハイブリットエンクロージャー。

② グリル

ドライバー・ユニット保護用グリル。

③ 11.5cm 新開発「クリスタルドライバー」

ノンプレスコーンにダンブ材を塗布し、分割共振を最適化。大振幅時にもリニアな再生を実現するロングストローク・ワイドレンジドライバー。

④ ロゴプレート

スピーカーの天地を逆にする場合このロゴプレートを180°回転させます(5ページ参照)。

⑤ ポート

アコースティックウェーブガイドテクノロジー採用によりポートノイズを抑えて濁りのない低音再生を実現しています。

⑥ 取付金具用M5埋込ナット

取付金具を使用するためのM5埋込ナットを底面に2個装備しています。

⑦ スピーカーターミナル

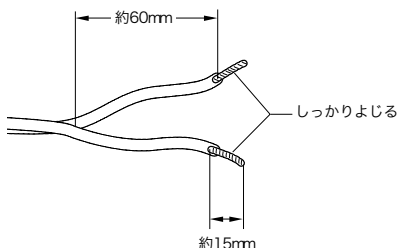
パワーアンプ(プリメインアンプ)のスピーカー出力端子からのコードをこの端子につなぎます。端子は、金メッキ処理のデュアルバナナ対応ネジ込み式スピーカー接続端子を装備しています。極性は、赤…⊕、黒…⊖です。

接続と設置について

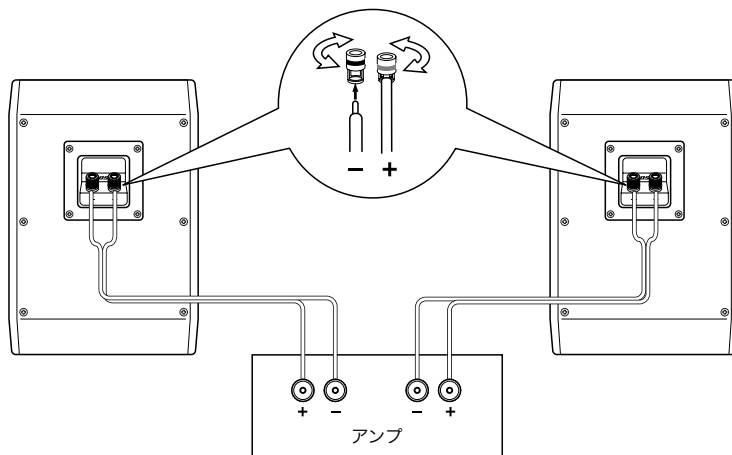
接続について

- スピーカーとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行なってください。
- スピーカーの裏面にある入力端子とアンプからの出力端子を、スピーカーコードで接続してください。
(スピーカーコードは付属されておきませんので別途ご用意ください)。

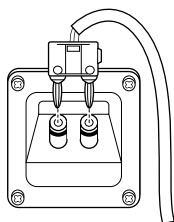
スピーカーコードは、下の図のように
先端の被覆をむいておきます。



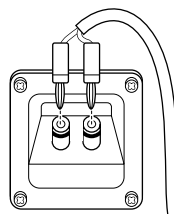
スピーカーコードは、スピーカーの⊕側端子とアンプの⊕側端子を、
スピーカーの⊖側端子とアンプの⊖側端子を接続してください。



バナナプラグで接続する場合



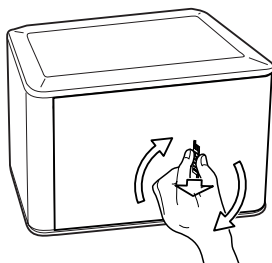
デュアルバナナプラグの場合



シングルバナナプラグの場合

ロゴプレートの向きについて

ロゴプレートを回転するときは、まずロゴプレートをつまんで少し持ち上げるようにしてから回してください。

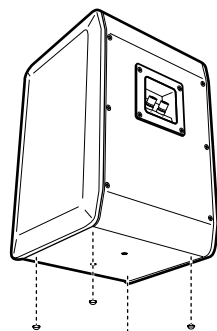
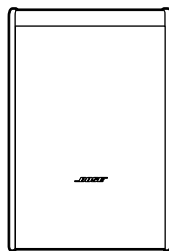


設置について

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所やリスニングルームの状況などに大きく影響されます。

より良い再生音が得られるよう次の点を考慮したうえ、設置してください。

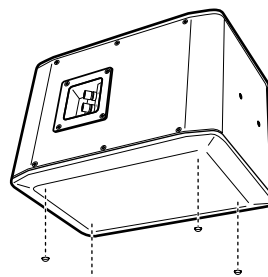
■縦置きで使用する場合



付属のゴム足

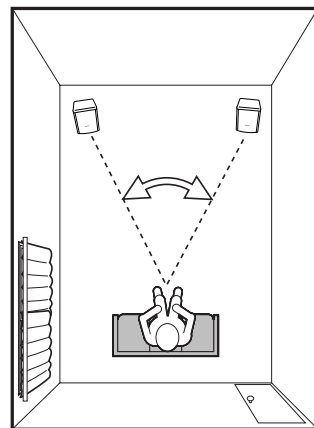
■横置きで使用する場合

※ポートの位置は内側になるように置きますが部屋の状況で外側になるように設置した方がよい場合もあります。実際に音を出して選んでください。



付属のゴム足

- できるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。
- スピーカーは、聴取される耳の高さとほぼ同じになるように設置するのが理想です。
- 音質は部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理することによって、周波数に対する残響時間のバラつきを抑え良好な再生音を得ることができます。
- スピーカーの正面にガラス戸や壁面などがあると、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをおすすめします。
- スピーカーを硬い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収されすぎることがありますのでご注意ください。
- ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるように設置してください。左右のバランスがそろっていないと、定位がぼやけたり焦点の定まらない音になります。
- ステレオ再生の場合、左右のスピーカーの間隔は聴取位置との相関によって変わります。通常聴取位置から左右のスピーカーをはさんだ角度は40～60度くらいが良く、あまり狭くすると十分なステレオ感が得られなくなります。

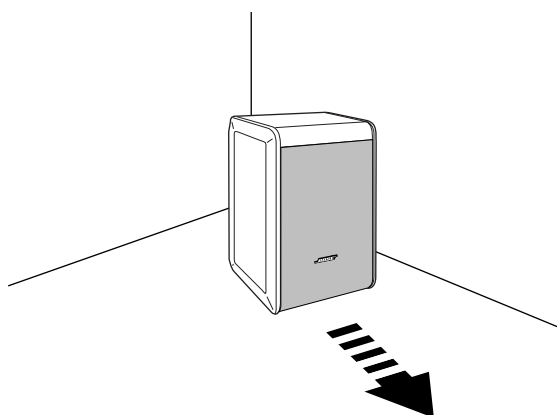


取付金具について

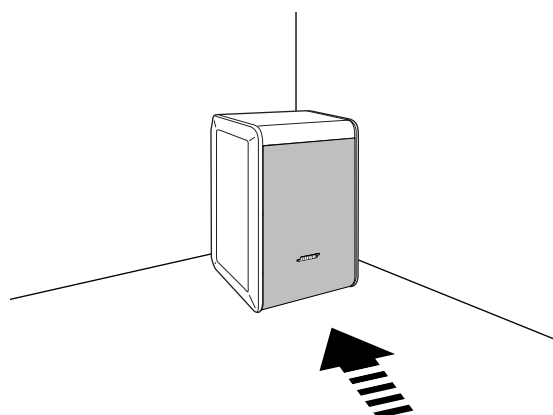
- 125には、豊富な種類の取付金具がご使用になれます。詳しくは、カタログをご参考になるかボーズ製品の販売店もしくはボーズ株式会社までお問い合わせください。

再生および調整

- 聞き慣れた音楽ソースをご用意ください。アンプのボリュームを最小にした状態で電源を入れ、徐々に音量を上げていってください。
- スピーカーは設置する場所によって低音の量感が変わります。低音が出すぎと感じた場合は、壁やコーナーから離してください。また、低音が足りないと感じた場合は壁やコーナーに近づけてください。



- 低音が出すぎる場合
壁やコーナーから離していきます。



- 低音の量感を出したい場合
壁やコーナーに近づけていきます。

スピーカーのお手入れについて

キャビネットの汚れを落とす場合

- 汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。
- 汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、強く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いた柔らかい布で、から拭きをしてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。


仕 様

方 式	アコースティック・ウェーブガイド方式
ユニット構成	11.5cmフルレンジドライバー（防磁型）×1
インピーダンス	6Ω
許 容 入 力	60W
入 力 端 子	デュアルバナナ対応金メッキターミナル
外 形 寸 法	181 (W) × 270 (H) × 185 (D) mm
質 量	4.2 kg (1本)
付 属 品	ゴム足×8

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 サービスセンター


お客様専用ナビダイヤル  0570-080-023

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社 ユーザーサポートセンター

お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

保 証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

ボーズ株式会社 <http://www.bose.co.jp/>
〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル

BOSE[®]
Better sound through research[®]

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品は、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。